

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 2

情 報 局 編 輯

# 週 報

十月二十七日 號

昭和十八年十月二十七日 第三種郵便物認可  
 昭和十八年十月十六日 第一種郵便物認可  
 (普通) 日本報社發行

航空常識講座④  
**成層圏飛行**

**インド假政府樹立す**  
**國內態勢の強化と遵法**  
 入營入團する學徒への措置  
 十一月の常會の手引  
 戦争生活例 我が家の軍人援護

367號

週 報 昭和十八年十月十六日 第一種郵便物認可  
 昭和十八年十月十六日 第一種郵便物認可  
 (普通) 日本報社發行

## る當くよすますま 手切丸彈

一 枚 二 円 五 毫  
 一 等 千 円  
 第十七回  
 賣出 十月一日  
 ↓十五日  
 抽籤 十月二十日

## 合割ノ一枚一付ニ枚八

第十六回彈丸切手當籤番號

一等	25601	95518	929	054	238	415	568	804
(千圓) 二組ニ付本	32122	四 等	071	250	420	629	835	
四	40147	(五圓) 一組ニ付本	073	254	423	630	837	
	49314	八百本	078	256	426	631	839	
2894	53466	切手券號以	098	277	428	639	842	
6376	54536	下ノ数字	122	289	471	666	850	
41451	58494	ガ下記番	137	290	475	677	856	
63964	59333	號トモ	147	297	480	672	857	
	60168	切手券號以	166	310	486	677	858	
二 等	60301	下ノ数字	177	319	488	672	858	
(百圓) 二組ニ付本	63364	ガ下記番	180	326	488	672	858	
	68780	號トモ	192	335	490	672	858	
	68977	036	197	355	510	672	858	
		183	197	366	514	672	858	
		196	211	369	527	672	858	
		200	225	372	531	672	858	
		214	232	377	536	672	858	
		464	232	396	558	672	858	
		542	234	407	559	672	858	
673	80717	010			560	672	858	
2837	85689	014			561	672	858	
4720	90917	025			561	672	858	
		040			566	672	858	
		049			566	672	858	

おへ局便郵てめとま上以枚五は手切だんすの籤抽  
 いる下てへ換引と書段全貯置攝別特、上の出蓋

五 銭

編輯局報情

# 報週

號日七十二月十

航空常識講座④  
成層圏飛行

インド假政府樹立す  
國內態勢の強化と遵法  
入營入團する學徒への措置  
十一月の常會の手引  
戰爭生活例我が家の軍人援護

367號

昭和十一年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十八年十月二十七日發行  
（毎週一回水曜日發行）

週報

昭和十一年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十八年十月二十七日發行  
（毎週一回水曜日發行）

内閣印刷局印刷發行（固定規格A5判）

五錢

る當くよすますま  
手切丸彈

一枚二円で  
一等千円

第十七回  
賣出 十月一日  
↓十五日  
抽籤 十月二十日

合割、枚一付=枚八

第十六回彈丸切手當籤番號

一等	25601	93518	929	054	238	415	568	804
(千圓)	32122	三 等	四 等	071	250	420	629	835
一組=付	40147	(五圓)	(二圓)	073	254	423	630	837
四 本	49314	一組=付	一組=付	078	256	426	631	839
	53466	八百本	一萬一千本	079	258	428	632	841
2894	54536	切手番號	切手番號	098	277	471	659	856
6376	58434	ノ百位以	ノ百位以	122	289	475	666	860
41451	59333	下ノ數字	下ノ數字	127	290	480	677	878
63564	60168	ガ下記番	ガ下記番	133	297	486	692	884
	60301	號ト同	號ト同	147	310	488	709	886
二 等	63364	號ト同	號ト同	166	319	510	722	899
(百圓)	68780	ノモ	ノモ	177	326	514	723	909
一組=付	68977	036	010	180	355	527	725	918
二十本	80717	183	014	191	356	531	736	919
	85689	196	025	192	360	536	759	921
673	90917	197	040	195	366	554	771	935
2837		199	049	197	369	558	774	955
4720		200		211	372	559	788	972
		414		225	377	560	790	979
		464		232	396	561	792	983
		542		234	407	566	797	991

おへ局便郵てめとま上以枚五は手切だんすの籤抽  
。いさ下てへ換引と書證金貯置据別特、上の出差

週言

従来、生活といへば、とかく個人的なもの、消費的なもの、やうに考へられて来た。自分で稼いだお金はどう使はうと勝手だ、無駄使ひをしたり、なくて済むものまで買ひ揃へることが、生活の潤ひであり、より高き生活であると思はれて来た。

しかし、決戦下の今日、我々の生活をかくあらしめてはならない。生活は決戦へ、百八十度の轉回をせねばならない。生活は個人のためのものから國家のためのものに、消費から生産へと切替へられねばならない。

一億國民が衣料切符の一割に當る絹を節約すれば、落下傘八十九万台が出来る。紙二割を節約すれば木材二百六十万石が浮き、百トンの木造船が二千六百隻も造れることになるのである。

生活は戦力の源泉である。我々の生活の中から、戦争に勝つための、物や、お金や、人手をもつとく、浮き出させて、戦力の増強、國力の充實をはかることが、決戦下にあるべき生活の姿である。生活は消費にあらずして、生産である。



自由インド假政府成る

インド獨立史上、否、世界の歴史に劃期的な重大意義をもつ自由インド假政府は、十月三十一日、昭南市に開かれたインド獨立聯盟東亞代表者大會の席上、東亞二百方インド民衆の總意によつて樹立された。この日、會場の大東亞劇場には三色のインド國旗の下、東亞各地からのインド人代表やインド國民軍、婦人部隊が緊張の面持でつめかけ、インド國歌の齊唱によつて歴史的な大會の幕は開かれた。

經過報告その他あつて後、聯盟總裁チャンドラ・ボース氏登壇、東亞インド

獨立運動の現状及び將來の動向に言及し、インド國民軍を提げてインド國內に進撃する前に假政府を組織し、その指導の下に闘争を開始せねばならぬと叫び、一日休憩の後、午後の總會において、米英の支配から脱して榮光ある獨立を獲得したビルマ及びフィリピンに對する敬辭、並びに日本をはじめ獨立運動を支援する東亞諸友邦に對する感謝決議をなしたのち、ボース總裁は、自由インド假政府樹立を提案すれば、今代表、萬歳を絶叫しつゝこれに賛成、直ちに總會は政府主席にスバ

ス・チャンドラ・ボース氏を推挙した。次いでボース主席は、就任の聲明をなし、引つゞき政府の組織その他を決定、政府宣言の朗讀あり、輝かしい自由インド假政府は成立したのである。

去る七月、ボース氏が昭南に乘込み、獨立聯盟總裁に就任、インド國民軍を編成して自らその指揮官となつてから三ヶ月餘、その間タイ、ビルマ等に東奔西走して準備を進めてゐたが、いよいよ燃熟して、この榮光ある日を迎へたのであるが、新政府は直ちに反英抗争の新たな火蓋を切り、堂々米英

週言

従来、生活といへば、とかく個人的なもの、消費的なもの、やうに考へられて来た。自分で稼いだお金はどう使はうと勝手だ、無駄使ひをしたり、なくて済むものまで買ひ揃へることが、生活の潤ひであり、より高き生活であるときへ思はれて来た。

しかし、決戦下の今日、我々の生活をかくあらしめてはならない。生活は決戦へ、百八十度の轉回をせねばならない。生活は個人のためのものから國家のためのものに、消費から生産へと切替へられねばならない。

一億國民が衣料切符の二割に當る絹を節約すれば、落下傘八十九万台が出来る。紙二割を節約すれば木材二百六十万石が浮き、百トンの木造船が二千六百隻も造れることになるのである。

生活は戦力の源泉である。我々の生活の中から、戦争に勝つための物や、お金や、人手をもつと、浮き出させて、戦力の増強、國力の充實をはかることが、決戦下にあるべき生活の姿である。生活は消費にあらずして、生産である。



自由インド假政府成る

インド獨立史上に、否、世界の歴史に劃期的な重大意義をもつ自由インド假政府は、十月二十一日、昭南市に開かれたインド獨立聯盟東亞代表者大會の席上、東亞二百万インド民衆の總意によつて樹立された。この日、會場の大東亞劇場には三色のインド國旗の下、東亞各地からのインド人代表やインド國民軍、婦人部隊が緊張の面持でつめかけ、インド國歌の齊唱によつて歴史的な大會の幕は開かれた。

經過報告その他あつて後、聯盟總裁チャンドラ・ボース氏登壇、東亞インド

獨立運動の現状及び將來の動向に言及し、インド國民軍を提げてインド國內に進撃する前に假政府を組織し、その指導の下に闘争を開始せねばならぬと叫び、一旦休憩の後、午後の總會において、米英の支配から脱して榮えある獨立を獲得したビルマ及びフィリピンに對する祝辭、並びに日本をはじめ獨立運動を支援する東亞諸友邦に對する感謝決議をなしたのち、ボース總裁は、自由インド假政府樹立を提案すれば、全代表、萬歳を絶叫しつゝ、これに賛成、直ちに總會は政府主席にスバ

ス・チャンドラ・ボース氏を推舉した。次いでボース主席は、就任の聲明をなし、引つゞき政府の組織その他を決定、政府宣言の朗讀あり、輝かしい自由インド假政府は成立したのである。

去る七月、ボース氏が昭南に乘込み、獨立聯盟總裁に就任、インド國民軍を編成して自らその指揮官となつてから三ヶ月餘、その間タイ、ビルマ等に東奔西走して準備を進めてゐたが、いよゝ機熟して、この榮えある日を迎へたのであるが、新政府は直ちに反英抗争の新たなる火蓋を切り、堂々米英

に宣戦を布告し、祖國進撃の決意を全世界に表明し、インド獨立運動は名實ともに獨立戦争への力強い展開をなした。

### 假政府の性格

この假政府は、宣言にもある通り、「その任務はインドの地から英國及びその與國の完全追放を目的とする一大闘争を開始し、且つこれを指導する」にあり、インドが完全な自由獨立を獲得した暁においては、一應その任務は終了し、將來はインド國內に樹立されるインド政府に、引継ぐものであつて、いはゞそのまでの過渡的段階における戰時的政府である。

従つてその機構も簡素強力なものとして主席の下に、僅かに軍事、外務、財政、宣傳、婦人の五部を置き、ほかに無任所閣僚若干名及び政府顧問若干名を置くのみで、閣僚は以上の五部長及び無任所閣僚を以て構成される。

そして政府は、専らインド人の對英獨立闘争の指揮機關として、從來の獨立聯盟は政府と表裏一體となつて國民運動を推進し、インド國民軍は假政府に屬し、ボース主席の統帥の下に置かれることになつた。

なほ政府の所在地はインドに近いビルマ國內が選ばれ、國民軍といふ有力なる自らの武力を擁して對英武力抗争を展開する筈である。

次にこの政府の性格として重視せねばならぬことは、今から百餘年前の西曆一八五八年十一月一日、アラハバットにおいてウィクトリア女王がインド統治宣言を發し、インドの土地と人民が英國の支配と壓制の下に委ねられて以來の、唯一最初のインド人自體の獨立政府であることである。かゝる政府が、大御機威の下、大東亞戦争の赫赫たる戦果の中に、わが日本帝國の絶大な支援を得て、東亞在任のインド人の總意により生誕したことは、インド三億八千万民衆に大きな感動を與へずにはおかないであらう。

はおかないであらう。

しかもインド本國の情勢が、現在、食糧飢饉、インフレーション他によつて全國的暴動の一步前にあり、英國百年の支配體制に大きな動搖を起させてゐるのを考へるとき、この及ぼすところは思ひ半ばに過ぎるものがある。

### インド軍及び民衆の動搖甚だし

こゝで最近のインドの内部情勢について少しく觸れることにしよう。

チャンドラ・ボース氏の東亞出現に關しては、英國側は故意に黙殺する態度に出でゐるが、インドの自由はインド人自身の鮮血を以て購はるべきであるといふボース總裁の宣言は、インド内部における最も行動的の青年層に大反響を呼び、ボース總裁援助の地下運動は急速に發展してゐる模様である。最近の情勢によれば、ボース總裁門下、主としてベンガル人のコンダレト黨員の活動は著しく、彼等は自黨を

「自由インド軍前進基地」と稱して、多數のインド人高官に脅迫状を送つたり、將校を自宅または街路で夜間襲撃して、英人を恐怖のどん底にたゞき込み、或ひは各種のパンフレットを全國に配布してインド人の騒起を促し、インド人航空士に對しては「自機をビルマに着陸せしめ、ボース氏のために提供せよ」と訴へたり、または軍資金を密かに募集してゐる向きもあるやうである。また無益の戦争に驅り立てられたインド軍の間には、反戦機運も濃化して來てをり、ボース總裁の率ゐるインド國民軍が大きな魅惑となつてゐることは、最近ビルマへ脱走して來たインド兵の口から洩らされてゐるところであり、インド兵の反亂動向については、敵側の調査によれば、

反英獨立を希望する者	八二%
親英的なる者	一八%
日本に好意を示す者	五〇%

といはれ、インド兵の心的動向を暗示

### 自由インド假政府宣言

インド人民は、一七五七年ベンガルに於いて、英軍のため再度の敗北を喫して以來、百年間に亘り幾みな奮闘を續けた。この百年間の歴史は、實に無数の比類なき義勇と自己犠牲の挿話をもつて展開されてゐる。ベンガルにおけるシラジ・ウド、ダウラ及びモハンナラ、南インドにおけるハイデルアバド、ティップ・サルタンおよびウエーデル・タムビ、マラータにおけるアッパ・サヒブ・ボンスレ、ベシユウ・バジ・ラオ、オウドにおけるベグムス、就中一八五七年、最初のインド獨立戦争を指揮したジャンシのラニ・ラクスマイバイ妃、ナナ・サヒブ等の先烈諸勇士の名は、この百年間に亘るインド獨立史上に永久に燦然たる金文字をもつて書きとめられてゐる。

しかし吾人の祖先は、當時大規模なる用意を缺いたため、この大敵に對し全國的共同戦線をもつて當ることが出来なかつたのは實に千載の痛恨事であつた。しかし遂にインド人民は事態の重大性に目覺め、共同一致の行動を執るに至つた。しかして一八五七年、パナール・シャーの旗幟の下に、インド人は自由なる國民として最後の戦ひに躍起したのである。しかし緒戦の段階における幾多の軍かしき勝利があつたにもかゝらず、戰運利あらず、且つ指揮の誤算もあり、インド軍は一戦また一戦と破れ去り、遂には全軍崩潰し、屈服の途に至つた。インド人は英國のため無理やりに武器を剥奪され、かつ彼等のテロと慘忍行爲に屈伏してしまつた。しかし一八八五年インド國民會議の誕生と共に新なる覺醒の時が來た。一八八五年から第一次世界大戦の終末まで、インド人民は失はれたる自由を回復すべく民衆を煽動宣傳、英兵不買同盟、テロリズム、罷業、しかして遂には武装革命に至るまで、ありとあらゆる手段をとつた。しかしこれらの努力はいづれも成功を得るに至らず、度重なる失敗に士氣を失つたインド人は、一九二〇年に至りマハトマ・ガンジーが非協力不服従の新戦術をひかれて起ち上るや、あけてこの不徹底ながら残された唯一の戦術に頼るよりかはなかつた。爾來二十年、インド人は強烈なる愛國的活動を示し來つた。祖國の自由回復の聲はインドの隅々にまで傳へられ、中央から最も邊鄙な山村僻地に至るまでインド人

するものとして興味深い。  
従つて英國は、かゝる動向に對して非常に神経過敏となり、インド兵のラジョーの禁止や、勤務中以外の武器使用の禁止令を發したりしてゐるが、それにも拘はらず、最近聯合州の西北部で四千人のインド兵が蜂起し、英兵と八時間に亘つて交戦、そのうち千名は脱走し、會議派の地下運動に参加したともいはれてゐる。

このほか、軍需工場の罷業、鐵道の破壊等も數限りなく、本年七月十一日には、マドラス州西南部ベスワグ附近の鐵道が破壊され、米英兵を満載した列車が顛覆して負傷者百名を出し、十六日にはマドラス政府經營の棉花工場が原因不明の發火で全焼、十三日にはタンジール發電所に爆發事件が起つたと報せられてゐる。

### いよゝ深刻化する食糧飢饉

インドにおける食糧飢饉はその後の

もある……」

と述べて責任を轉嫁せんとしたのに對し、各議員より無爲無策を非難され、政府系新聞たる「ステーツマン」の九月十四日號も

「現在の飢饉は一九三〇年及び三一年の政治的騷擾以來、最悪かつ最も非難すべき行政的境況である……當地苦闘は同胞たるインド人が飢饉に瀕し、死亡するのを見るに堪忍を感じざるを得ず……」

と述べてゐる程である。

- 一、ビルマよりの米穀輸入の杜絶
  - 二、インド軍及び米英重慶軍への軍需糧食調達
  - 三、西貢、北阿軍への食糧補給
  - 四、供給機構と輸送難とによる偏在
  - 五、インド行政の缺陷、特に中央政府の威力が地方各州へ滲透しないこと
  - 六、ベンゴール州その他の不作
- 等、いろいろ考へられるが、要するに、

よいよ悪化し、カルクタでは餓死者日々百五十名に上ると傳へられ、デリー、ヘラルド紙の見積りでは、九月前半において三千名の餓死者があり、街上にはいま十方を越える窮民が彷徨して、蠅の如く死亡しつゝあるとさへいはれてゐる。そして食糧飢饉に加へ小供、幼児の賣買が盛んに行はれ、夫に棄てられた婦人も増加し、チフス、コレラ等が流行し、慘狀目を蔽はしめるものがあると報せられてゐる。

かういふ状態は、單にカルクタに限らない。ベンゴール議會で一議員は、州内の農民で一日二食をとる村は一つもないと明言し、カシュミールの如き奥地インドには、食糧不足のための暴動が起つたと報道されてゐる。

英本國のアメリーインド事務相は、去る九月二十三日、英下院において、「食糧飢饉の最も重要な理由は、農民の賣惜しみ、商人の買溜め、全國的不安、地方行政機關の對策失敗等

米英軍の軍需糧食調達のために、インドの土地と人民とが犠牲になつてゐるといふことは動かし得ない事實であり、究極原因は英國積年の搾取政策にあることを見極めて置くことが肝腎である。

即ち英國は棉花、ジュート、茶、油種子等の輸出作物に主力を注ぎ、農民の生活を顧みず、平時にあつても大衆はかつて腹滿つることなく、慣性的な飢饉状態にあり、栄養不良のため國民の大部分は瘦せこけ、現狀に反抗する氣力もなく過して來たことを思ひ合すべきであつて、こゝにインドの食糧問題の深刻なる政治性があるともいへるのである。

食糧問題は、インド政廳にとつては反英運動以上の難問であるといはれるが、英國が三億八千万民衆の利益を無視し、軍需第一主義を強行する限り、食糧問題をめぐるインドの不安はますます増大するであらう。

は一箇の政治組織に結合した。かくしてインド人は、その政治的意識を取り戻したのみならず、再び一つの政治的體制を形成するに至つたのである。今や全インドは一日の目標のため一躍で、且つ一の意志で努力することが出来るやうになつた。一九三七年から一九三九年の間、八州において國民會議内閣がなし遂げた事業は、インド人が今や自ら自國を統轄し得る用意ならびにその能力を立派に備へてゐることを證明するものである。かくして今次大戦緒戦においてインド解放の決定的闘争の準備は完了した。

この大戦においてドイツは、盟邦とともに歐洲において吾人の敵英國に徹底的打撃を加へた。一方、日本は盟邦とともに東亞における吾人の敵を粉砕した。かゝる世界の情勢は、現にインド人民に國家解放を實現すべき絶好の機会を齎すに至つてゐる。近世史上かつて例のなかつた海外在留インド人の政治的蜂起、完全な團結もこゝに實現した。

これら在外インド人は、今や國內同胞と全く同一の考へをもち、感情を持つに至つたのみならず、同胞と同一歩調をもつて一躍自由への大道を進みつゝある。特に東亞にあつて二百万餘のインド人が、總員數起の旗幟の下に固き結盟を結んだのである。その先頭には祖國解放のためのインド軍精銳が「デリーへ、デリーへ」の雄叫びをあげて進軍しつゝある。

英國の偽善主義はインド民衆を絶望の淵に叩き落とし、その飽くなき掠奪は人民を飢饉と死へ追ひやつた。既にインド人民の心は英國の統治を全く去つた。英國のインド統治は既に人民の信頼といふ基礎を喪ひ、瓦解に瀕してゐる。いま事態は一觸即發、この虐政を覆すためには、たゞ口火をつけさへすればよいのだ。

その口火をつけることは即ちインド解放軍の任務なのである。インド解放軍が一たび祖國に入れば國內同胞の、そして英軍麾下のインド人部隊の熱狂的な支援を受くべきことは絶對確實である。外に勇敢不敗の盟邦の援助あり、しかもまた自らの力を頼むインド解放軍は、その歴史的使命を必ず達成するの自信に満ちてゐる。祖國解放の日が迫りつゝある秋、インド人はこゝに自らの假政府を樹立し、その政府の指導下に最後の闘争を開始すべき義務を有する。しかし有力なる指導者は悉く獄中にあり、國內同胞は全く武力

かゝる食糧飢饉と共に悪性インフレーションがインド民衆を襲ひ、彼等は物價の高騰に悩まされてゐる。インド政府はこれに對し超過利得税の徴收、棉花の定期市場の閉鎖、新規資本の許可制、食糧及び貨物を擔保とする資金の貸付の禁止等の措置をとつてゐるが、様相はいよいよ深刻化の一途をたどる模様であつて、その原因は、いふまでもなく、インドが英國の犠牲となつて聯合軍及びインド政廳自體のため巨額の戦費を支出し、民需消費に向けられるべき物資の量が削減されてゐる上に、一部民衆の投資熱と物資蓄積が行はれてゐる結果にほかならないのである。

このやうにインドには、未だ獄中に呻吟しつつインド獨立の志を曲げぬ十萬の志士があり、地下に活躍をつゞける組織運動があり、そして全インド大衆を反英運動にかりたててゐる食糧飢饉と生活不安が高まりつゝあるのである。

### 武力壓制の一途 をたどる英國

かゝる情勢に對して敵米英は如何なる態度を以てインドに接してゐるのであらうか。それはあくなき血の壓制と彈壓の連続にほかならない。敷限りないインド民衆に對する彈壓の事實はここに改めて述べるまでもない。インド解放の志士チャンドラ・ボース氏の東京出現と相前後して英國の打つた手は、前インド軍總司令官ウエーベルのインド總督任命による、武力彈壓政策の具體化であり、海軍大將マウントバッテンを最高指揮官とする東南アジア軍司令部の設置することによつてインドを對日作戦にかりたててゐることであつた。

を剝奪されてゐる現在、インド國內に假政府を樹立し、以て闘争を指揮することは不可能である。かゝるが故に、この任務は國內、國外の愛國者の支援下に、東亞のインド獨立聯盟が負ふべき義務である。即ちインド獨立假政府を樹立し、聯盟の組織したインド解放軍(自由ファウジ、即ちインド國民軍)の援助を得て自由獲得の最後の闘争を行ふこと、これが我等の任務である。こゝに東亞インド獨立聯盟より自由インド假政府設置を指命されたるにより、吾人は最大の責任感を以てこの義務を遂行せんと決意するものである。われ等の任務遂行に、われら祖國解放の闘争に、天祐神助あらんことを、われ等は祖國の自由幸福、しかしてその世界的地位の向上のために、われ等は武装せる同志の生命を捧ぐることをこゝに誓ふ。

假政府の任務は、インドの地から英國及びその與國の完全追放を目的とする一大闘争を開始し、且つこれを指導するにある。次いで假政府はインド人民の意志に基づき、その信頼の上になつた自由インドの恒久的國民政府を樹立するの任務を有する。英國とその與國を殲滅し、しかしてインドの地に恒久的自由インド政府の樹立を見る日まで、假政府は國民の信任を得て國務を執行するものである。

インドに少しでも自由を與ふればインドがそれだけ反英的に、また反戰的に移行してゆくことを知つてゐるチャーチルは、インドに對し、いよいよ過重な軍事基地、兵站基地としての、また兵器廠としての使命を賦課し、インド國民經濟を全然無視した強引な諸政策を行ひ、インドを事實上の軍政下に置き、武斷政策によつて反英抗争を抑へ、三億八千萬のインド民衆を瘡痍の苦しみに投げ込んでゐるのである。それはまた、英國にとつては、世界の寶庫インドの喪失と、英聯邦の崩壊とを喰ひ止め、反樞軸戦線の一翼たらしめようとする窮餘の一策でもあるのである。

### 怒れる象インド

この秋、帝國の武威の下、大東亞民族の興望のうちに、大東亞共榮圈建設は着々と進み、さきにビルマ國の獨立あり、次いでフィリピン共和國の生誕あり、ジャワその他に對する政治參與

の道も開かれ、今また自由インド假政府の樹立をみる。ボース總裁の言を借りれば、「かつてインドはビルマへ進撃する英國軍の基地となつた如く、新生ビルマ國はインドへ進撃する國民軍の基地」となつてゐるのである。戰機正に熟し、眠れる象インドが目覺め、怒れる象となつて、インド多年の宿願を達成しようとしてゐるのであつて、かつてカーソンがいつた如く、「大英帝國の運命がインドにおいて決する」日に向つて邁進してゐるのである。

我々は大東亞戰爭勃發二周年に至らずして、御稜威の下にもたらされた、この大東亞の現實の偉大さに限りなき力強さを感じるのであるが、かゝる情勢に對して執拗に、且つ必死に總反攻に出でつゝある敵米英をたゞきつづけるために、またかゝるインド獨立戰爭を名實ともに完遂せしめるためにも、我々は當面する國內決戰態勢の強化、國力の充實に向つていま一段と奮起せねばならない。

「我等の旗の下に來れ、しかしてインドの自由のために敵を撃て」と我等はこゝに全インド人に對し要請する。インドにある英國人とその同盟者に對し一大闘争を開始せよ、インドの地から敵が完全に追放され、インド人が再び自由なるインド國民として立つ日まで、勇氣と忍耐と必勝の信念をもつてこの闘争を闘ひ抜け」と。

「我等の旗の下に來れ、しかしてインドの自由のために敵を撃て」と我等はこゝに全インド人に對し要請する。インドにある英國人とその同盟者に對し一大闘争を開始せよ、インドの地から敵が完全に追放され、インド人が再び自由なるインド國民として立つ日まで、勇氣と忍耐と必勝の信念をもつてこの闘争を闘ひ抜け」と。

# 出陣の學徒に贈る

文 部 省

## 晴れの出陣を祝す

大東亞戰爭の様相、日々青烈の度を加へ、時局いよいよ緊迫し來れるとき、學徒の志氣はますます昂揚し、未曾有の困難に處して一死以て君國に報ぜんとする盡忠の至誠は、學徒の間に澎湃として漲つて來た。

この秋に當り、十月二日公布の勅令をもつて、學徒の在學徵集延期の制度が撤廢され、十月二十五日より全國一齊に臨時徵兵検査が執行され、全國の徵兵適齡の學徒諸君は、舉つて大君

の御稱として御召にあづかるのである。

學徒諸君は、これまで靜かに學窓に學びつゝも、遙かに戦場の第一線に思ひを馳せ、血肉の數をかこつて來たことと思ふが、いよいよこゝに晴れの出陣の日を迎へるのである。皇國の興廢の成れる重大な秋に際し、學徒が鉄劍をとつて勇躍、壯途に赴くことは、男子の本懐として學徒諸君も必ずや感激に胸躍らせてをられることであらう。こゝに滿腔の熱誠をこめて、學徒の出陣を送り、榮えある征途を祝福したい

と思ふ。

學徒諸君が大學、大學豫科、高等學校、専門學校等において、積年學業を修めて今日の御召に備へ得たことは、洵に皇國に生を享けた學徒にとつて無上の光榮である。申すまでもなく、諸君が學校で受けられた教育は、悉くこれ君國に報いるための準備である。

これまで學窓において學業の修得や心身の鍛錬に努めて來た諸君の努力は、そのまゝ戰場にも通ずるであらう。諸君は、今こそ文武一體の教育の成果を、身をもつて示すべき秋が來たのである。

將來、皇軍の幹部となり、精銳となるべき諸君は、その精神や氣魄の點において、智能や體力の點においても、學徒出身として決して恥かしからぬやう、特に諸君の自重と奮闘とを祈つてやまない。

## 入營・入團への措置

文部省では、今回、入營・入團する學徒の取扱に關し、教育上、特別の考慮を加へ、諸君を壯途に送るため萬遺憾なきを期してゐる。そのうち主な事項をあげると。

- 一、入營・入團に至るまで、本人の便宜を特に考慮して重點的に教育を行ふこと。つまり、今後極めて短期間に出征後のもも考へて、ぜひとも必要な教育を行ふことになる。
- 二、入營・入團する學生生徒に對しては、兵役に服してゐる期間中、休學の取扱をするともに、その學年修了、卒業、復學等については特に左の取計らひをする。
  - (イ) 大學、大學豫科、高等學校、専門學校(これに準ずる學校を含む)の學生生徒で、明年九月に卒業できるものと認められる者については、

本年十一月に假卒業證書または假修了證書を授け、明年九月になつて正式に卒業または修了させる。

右の學生生徒が、武運<sup>ぶくわん</sup>恙なく除隊歸還した場合には、これらの學生生徒の實力涵養のため設けられる課程に從つて、補講を受けることが出来る。

(ロ) 明後年以後卒業する筈の學生生徒に對しては、左の通り取扱ふ。大學學生については、學籍は現在のまゝとし、除隊歸還した場合の復學については、その時期の如何にかゝらず、原學年に復して修學せしめる。

大學豫科、高等學校、専門學校生徒については、本年十一月、當該學年修了の取扱をなし、除隊歸還した場合の復學については、上級學年で修學せしめる。ただし、その時期と本人の都合によつて、原

學年で修學させることも出来る。

現下の重大時局に當り、國家の要請に應へて、學徒諸君が身を挺して國難に殉ぜんとするに際し、かゝる措置をとるに至つた所以は、申すまでもなく、諸君が一切を大君に捧げ奉り、心を安んじて軍務に精勵し、皇軍の幹部として渾身の力を發揮し得るやうにとの心遣りに基づくのであり、いはゞ諸君に贈る壯行の餞<sup>はなむけ</sup>であるから、諸君はこの趣旨のあるところを深く體し、勇躍征途につき、ひたすら御奉公の誠を致されんことを念ずるのである。

光榮の日目は目睫に迫つてゐる。この短い期間においても、諸君は學窓にあり限り學業に精勵すると共に、一層心身を錬磨し、如何なる艱苦にも堪へ得る強健な心身の力を養ふことに努められたい。かくて戰爭目的達成の目まで、粉骨碎身、負荷の重任に應へ奉ることを望んでやまない。



# 國內態勢の強化と遵法

昭和十四年十一月一日、裁判所構成

法施行五十年記念の式典が執り行はれました際、長くも天皇陛下におかれなはせられました上、司法部職員に對し、優渥なる御勅語を賜はつたのであります。

爾來、司法部におきましては、この有難き日をもつて司法記念日と定め、年々「遵法運動」を展開してまゐつたのであります。こゝに第四回目の司法記念日を迎へるに當りまして、靜かに國內の情勢をみまするに、一層強く遵法精神の昂揚を鼓吹するを痛感せずにはをられない實情にあるのであります。

畏れ多きことながら明治天皇は教育勅語に「國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ」とのたまはせられ、「是ノ如キハ獨リ朕カ忠良ノ臣民タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顯彰スルニ足ラン」と仰せられたのであります。

この御勅語の聖旨を體しますならば、申すも畏れ多きことながら大御心に順ひ「みことりのり」たる法を遵守することなくしては、もはや臣道の實踐はあり得ないわけでありませう。しかるに、今なほ陛下を大にして遵法の

の必要を説き、道義の昂揚を叫ばなければならぬ必要は、一體どこにあるのでありませうか。この機會に少しく考へてみたいと存じます。

## 經濟遵法の現實

悪いと知りつゝ、闇取引の行はれてをりますことは、まことに遺憾至極の事實であります。今日の國民生活は、振古未曾有の大東亞戰爭を勝ち抜いために、日常生活の末端に至るまで、盡く法令に服さなければならぬなつてゐるのであります。このことは一億國民の夙に固き覺悟である筈でありますにもかゝらず、どうしたこと

か、日々報復すべきいはゆる「小間」の行爲が絶えないと共に、他方ますます悪質化した計画的な大きな經濟違反が目立つたのであります。時局下如何にも残念に堪へないのであります。

昭和十六年十二月八日未明の、あの感激の時、誰かよく國家の政策を犯してまで巨利を博せんことを願つた者があつたのでありませう。果せるかな、大東亞戰爭の勃發は、それまではかなり猖獗を極めてゐた經濟犯罪累増の勢ひを、一時的にもせよ相當に沈靜せしめるかの感が深かつたのでした。が、打撃く戦勝の朗報に心の痛も緩んだのか、その後次第に燃りが戻り、いまや再び夥しき經濟違反の數を現出するに至つたのであります。軍神山崎部隊の將兵に對しても、山本元帥の神靈に對しても、そしてまた異境に酷寒、炎熱、疫癘と戦つてをられる皇軍將兵に對しても、こんなことでは、何のかんばせあつてか見ゆることが出来ませうか。

まことに大御威威の下、これら將兵の忠勇義烈なる勇戦奮闘があればこそ、私どもは今日なほ、他のいづれの國とも比較にならない程の平穩な生活を營むことができるのであります。このことは私ども國民の須臾も忘れてはならないところでありませう。

よくいはれることではありますが、私ども一人々々が最前線に立てば、必ず勇戦奮闘、一人残らず忠良な臣民として取つるところのない働きを示すに相違ないのであります。然るに、或は買出し部隊の員となり、或は民間商人やブローカーとなつて、全く國家の期待に背いた統制經濟阻害の行爲をなすに至るのであります。その同じ人間の報國と賣國の態度の相違は、まことに情ない限りといふべきであります。何故、同じ立派な人間がかくも間違つた態で、出るのでありませうか。それはいふまでもなく聖恩の有難さに押されて、戰場は戰場、統制は統制、生活

## 經濟遵法の必要

今日、戰爭がいよゝ悽愴奇烈の度を加へるに従ひまして、人心はとかく萬事につけて大まかとなり、法規もこれを等閑に附して顧みないといふやうな大變開違つた考へを抱く者が少ないと限らない實情であります。しかしながら、これは全く刻下決戦の實相を辨へない恐るべき考へ違ひであります。現在の戰爭は國の總力を擧げての

一糸亂れない綜合力の發揮によつてのみ、敵米英を撃推し、この神州を護り抜き得るのであるから、私どもの日常生活の一鵠々々、それはそのまゝ前線の作戦行動に繋つてゐると申しても、決して過言ではないのであります。

軍律厳しい前線の生活が、戦勝に缺くことのできない條件であるとするならば、統制法のゆき届いた後の規律正しい生活は、更にその大前提となるものと申すべきであります。

司法部では、この考への下に支那事變以來、絶えず統制の回滑な進行を阻害する悪質犯の嚴罰に意を注いで來たのであります。今日では、さらに當局のこの嚴罰方針も最早や手溜りするのではないかと、といふ批評さへ専らとなつてまゐりましたことは、經濟犯罪がいよ／＼大東亞戦争を勝ち抜く上に、絶對に排除せられねばならぬ、といふ一般の經濟道義昂揚への努力と認識とが深められ來つたものとして、大いに意を強うするに足りるともいひ得

られるでせう。私どもは、我が國に限つて、死刑の極刑をもつて臨まなければならぬやうな悪質の事態は、斷じて起り得ないことを固く信じます。と共に、國民各位におかれても、當局のこの信頼を何としても裏切るやうなことがないことを偏へに願つてゐるのであります。

### 小さな違反の大波紋

もちろん、一口に經濟違反といつても、その態様はまことに千差萬態で、一概にかやうな悪質のものばかりとは申せません。中には随分事情の波むべきものも少なくないことは勿論であります。しかし、僅かな違反と本人が考へてゐる行為でも、その本質を突き詰めてみますと、やはり、自分だけが他人よりも餘計に儲けたといふ下心に出でゐる點では、悪質犯と五十歩百歩の異ひのやうであります。

「誰もやるのだから自分もやつてもよからう」といふ考へや、「この程度の

下に、何と勿體ない仕打であります。

### 法の精神を知れ

由來、法律といふものは、とかく毛嫌ひされるものであります。これは決して人を縛るために作られてゐるものではなく、むしろ國民がよくそれを呑み込んで、素直について來てくれることを期待してゐるのであります。よくある例であります。例へば、或る物品について、卸及び小賣業者の販賣價格をそれ／＼公定しながら、生産者の販賣價格が何かの事情で公定されてゐない場合がありますが、かやうな場合には、法律はもちろん、生産者が、卸小賣業が十分に商賣の成り立ち得るやうな價格で卸賣をしてくれるものと深く信用してゐるのであります。

ところが、實際は案に相違して、生産者が既に小賣業者すら賣ることの出來ない程度の高價販賣を敢へてする者があります。卸小賣業者以下の者達も、自然と公定價格を守り得ないと

いふやうな遺憾な事態が惹起されて來るのであります。

かやうな例に遭ひますと、法律は泣く泣く次第に煩瑣詳細な網を一面に張り廻らさざるを得ないやうになるのであります。國家としても、國民としても、その精力の消耗はまことに莫大なものとなるのであります。僅か一部の國民の間に行はれる經濟違反が、國家と善良な國民全般に、かくも大きな迷惑を及ぼすものであることをゆめ忘れてはなりません。

### 遵法へ總進軍

かつて國家總動員法の立案に參畫した人が、かやうな重大な法律に違反するやうな人間は、日本人には恐らく一人もあらずと考へてゐた、と述懐したことがあります。それはともかくとして、經濟違反の及ぼす害悪は、今までが／＼と述べた物質的な方面のほかに、さらに精神的な腐蝕を瀰漫、浸透させる點を深く憂へなければならぬ

情實は致し方あるまい」とといふやうな態度が、實は非常に悪い違反をもたらすのです。即ち一人々々についてみれば、規模の小さい産地買付の行為も、いはゆる幽霊人口の問題も、それが積り積つて一定の量に達しますと、それはまことに恐るべき國家の統制經濟運営上の支障となるのであります。

この支障は更に進んで他の重要な經濟計畫にまで故障を及ぼし、ひいては作戦行動にまで不測の損耗を與へ、正に利敵行爲たるの結果を齎すことを思はなければなりません。

しかもこの影響は、困つたことに、恰も毒ガスのやうに目に見えずに何時の間にか國民經濟の隅々まで浸潤して、氣づいたときには最早や間に合はないといふ、まことに恐ろしいものであります。取締當局は絶えず神經を失らして、末の末まで氣を配らなければならず、さらでだに繁忙な取締當局を奔命に疲らす結果となるのであります。空襲必至と豫想される現

いのであります。

それにつけても國民が、何時までも、統制を「受ける」といふやうな對立的、受動的な考へを抱いてゐる限り、心の底からの遵法は到底期待できないのであります。國內態勢強化の必要がいよ／＼加はれば加はるほど、ますます鈍後は明朗の上にも明朗を期して、自ら進んだ統制順應の心構へが日常の實踐の上に、どし／＼體得されてゆきたいものであります。

今や、私どもは決戦の眞只中に置かれてゐるのであります。一切の議論を抜きにして、すべての想を空しくして、國家の定める方向に一路邁進しようではありませんか。かくしてこそ私ども一億は、經濟生活の上においてもまた立派な戦士として敵米英を打ち破り、輝かしき日輪の下、最後の勝利を贏ち得て、大御心を安んじ奉ることができるのであります。

(司法部)



### 稔りの秋 感謝を増産へ

十一月二十三日は、新嘗祭の佳日であります。新嘗祭は、天皇陛下御親ら本年の新穀を天照大神を始め奉り天神地祇に御供進遊ばされ、御親ら聞食させ給ふ國家の重祀であります。この日、陛下には、夕の頃より翌日の早曉にかけて、宮中神嘉殿において御親ら御儀を御殿遊ばされるの常であります。

新嘗祭の起源は悠久の古へありまして、日本書紀によりますと、天照大神は御饌津の献つた五穀(稻、麥、粟、稗、豆)をみなほして、この五穀は天下萬民の生活資料たるべきものであると仰せられ、その稻種を御料田たる天孫田、長田に栽培せられたところ、その秋にはよい成績で澤山の收穫がありましたので、いたく喜ばせたまひ、新穀を御造りになりまして、御親らその内で新穀を聞食されたとあります。

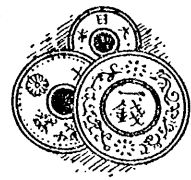
豊葦原の瑞穂國に生を享けた萬民が日々神とする穀物は、みな皇祖天照大神からその種子を賜はりまして、四時共に神々の厚き御守護を戴いて生育したものでありますから、私ども國民たるものは、みな満腔の赤誠を以て、その一粒の米も粗末にすることなく、農家の粒々辛苦、汗の結晶たる勞苦を偲んで、もつたいたいといふ心持に徹して、食事はつねに感謝を捧げて擲らなければなりません。

新嘗祭は各神社で行はれますから、當日は新穀を神前に御供へして報恩

奉謝の誠を效し、氏神様に参拜しませう。さて、新らしく穫れたお米の一粒々々に神恩と皇恩を感謝すると共に、さらに次いで生み出される五穀をより多く穫り入れるやう、この祭儀を機會に一段と努力すること、もまた緊要なことであります。私どもがいま耕してある土地、その土地は土地の持つ能力を全的に發揮してあるでせうか。

#### 十一月の常會徹底事項

- 一、新穀感謝の念を深め、來年の増産に備へよう
  - (一) 神々の恵みである食糧を大いに尊重し、食事はつねに感謝を捧げること。
  - (二) 増産に必要な土地の改良をなすこと。
- 二、ニッケルや銅などの補助貨は全部引換へよう
  - (一) ニッケル貨、銅貨、白銅貨、銀貨などはどんなものでもすべて引換へること。
  - (二) 二十日から三十日までには補助貨の引換強調期間です。部落會や町内會、隣組で取組めて引換へること。



### 補助貨の全面引換へ

水排けが悪く、いつもしめくとして、毎年冷害や病虫害におかされる土地、かうした土地は耕しても能率が挙げられず、收穫は少く、その上、品質も悪いのが普通であります。

いま、この土地に暗渠排水や客土を行ふと、餘分の水はすつかり排除されて、土中に空気が通り、地温は上つて肥效を増し、作物は根を張つてすくすくと強健に伸びてゆき、耕作には便利となり、二手作ができるやうになります。

また、かうした土地と反對に、毎年の用水に不足して苦しんである土地、簡単な工事ですて手派な田になるにも拘はらず、なほ遊ばせて引取る土地、農道が不完全で耕作に不便を引受ける土地、このやうな土地を持ち、また耕してある人達は、部落内、心を合せてこの能力を發揮するやう、眠れる地力を喚び覚ますさせなければなりません。

土地改良の目標面積は四万町歩といふ大規模な面積でありまして、しかも急速に完成しなければならぬのでありますから、なまじくならぬ努力を願ひなければなりません。

戦ひに勝つためには、人も物も總動員し、地力もまたこの際總動員しなければなりません。

昨年十二月から始めたアルミ貨以外の補助貨の引換運動は、關係各方面の非常な協力と一億國民の熱誠によつて好成績を挙げ、去る七月末日までに總額實に一億四千万圓、約十六億枚の補助貨を引換へることが出来ました。しかし、決戦の機はますます熾烈化し、今や、飛行機、軍艦を、一機一艦でも多く前線へ送ることが、私ども統後國民の急務であります。

周知のやうに飛行機、軍艦、戦車その他優秀な兵器には多量の銅、ニッケル、銀が使はれております。かのマレー沖海戦で撃沈したプリンス・オブ・ウェールズ級三万五千トンの軍艦を造るには、實に九百トン餘の

この仕事は單に農村人のみの務めではなく、全國民が協力一致してすすも耕し、また諸工亦に努力を提供する等、物心兩面に心を合せて直ちに實行いたしませう。

銅と、約三百五十トンのニッケルが使はれてあるといはれます。

即ち二億五千万枚の銅貨と約一億枚のニッケル貨があれば、このやうな軍艦を造ることが出来るわけで、つまり、各家庭から平均十七枚の銅貨と七枚のニッケル貨を國家に引換へるため提供すれば、三万五千トン級の軍艦一隻を前線へ送り得るわけがあります。

またドイツのユンカースW三三型飛行機用の發動機一つには、ニッケル一キロ半が使はれてあるとのことでありまして、各家庭でニッケル貨を一枚つゝ國家に差出し、紙幣等と引換へたとすると、これだけでも

實に三万五千機の發動機が出来ることになり  
ます。そのほか飛行機の車軸や主軸等  
にもニッケル合金が使はれてゐます。彈丸  
を通さない戦車や牽引車や火砲彈丸等に使  
はれるニッケルの数量は相當多いのであり  
ます。

さらに銀は、銅よりも相當よい電導體で  
あつて、最近優秀な近代兵器に使はれる量  
は頗る多くなり、航空決戦や海洋決戦上の  
緊急な兵器の製造には、重要缺くことので  
きないものとなつてゐます。

このやうな重要兵器の原料である銅  
ニッケル、銀の補助貨はまだ、澤山残つ  
てゐるので、政府では最近の決戦の熾烈化  
に鑑み、この十月から明年三月までを期  
的引換へを行ふことにし、特に来る十一月  
二十日から三十日までを、補助貨全面引換  
期間と定め、全国一斉にアルミ貨以外の補  
助貨の全面的引換運動を實施することにな  
りました。

- 一、引換を行ふ補助貨の種類  
 (一) ニッケル貨、白銅貨、青銅貨、アルミ青  
 (二) 銅貨、青銅貨、黄銅貨、アルミ青

銅貨 (全額五錢二錢一錢半五錢二錢)  
 (三) 銀貨 (四五十錢二十錢十錢五錢)  
 (四) 天保錢、寛永通寶、文久錢、丁銀、  
 豆板銀、五匁銀、一分銀、二朱銀、一  
 朱銀等、銀または銅の古貨幣  
 (五) 朝鮮國補助貨、支那葉錢その他の  
 外國貨幣で銅貨、ニッケル貨または銀  
 貨のもの

二、引換機關  
 全國銀行、信託會社、市街地信用組合や  
 信用組合及び中央物産活用協會のほか本  
 年度は新たに無盡會社でも引換へます。

三、引換手数料  
 引換機關では、引換者に對してその種  
 類に拘はらず、五十箇毎に五錢(五十  
 圓未満は切り)の引換手数料を支拂ひます。  
 職局はいよ／＼緊迫し、いまや飛行機  
 軍艦その他の兵器を前線へ送ることは一刻  
 の猶豫をゆるしません。銅、ニッケル、銀  
 を決戦力増強のため國家へ提供するのも  
 一刻の猶豫をゆるさないであります。  
 本年度の最終的補助貨全面引換の實施に  
 際しては、この期間中に、町内貧窮救済

隣組で、各家庭から補助貨を取集め、これ  
を引換機關で引換へることになつてしま  
す。また大日本婦人會でも同様、補助貨全  
面引換に協力され、さらに今般は特別に全  
國の國民學校児童の協力をも得ることにな  
つてゐます。私も、後國民は、今こそ一  
枚のこらず貯金箱にあるものも、記念とし  
てゐるものも、すべての銅貨、ニッケル貨  
銀貨をアルミ貨や紙幣などに引換へて軍國  
の急務に應じなければなりません。

寫眞週報 十月二十七日號  
 定價 十錢  
 幾千代の契り御めでたし  
 東久通宮盛厚王殿下  
 同妃成子内親王殿下  
 輝かし獨立の日のフリーピン國  
 僻村の子らにもこの頼もしさ(比島キヤ  
 ガン)  
 比島經濟も自主獨立へ  
 陸軍少年戦車兵  
 兵隊さんの雅記帳から(倉中作忠)  
 新敵への感謝を新たな増産へ(山形啓)  
 十一月の當會徹底事項  
 電氣通信兵器——新兵器の科學(4)

最近、貯蓄が増えたため、どこの家庭で  
も通帳が多くなつて、保管や整理に困る  
いふ聲があるやうですが、通帳を幾冊にも  
分けて預入するのは、それだけ多くの人手  
と物資を使ふことになりすから、かうし  
た決戦下の聲い努力と物資の節約を圖り、  
擧げて戦力の増強に振向けるやうに、通帳  
の無駄を一掃しないものです。  
最近の調査によりますと、郵便貯金通帳  
の所持数は、

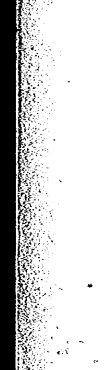
八、二六六世帯

- 1、調査世帯数
- 2、同上人員(通帳を所持する者のみ) 三九、九九二二人
- 3、通帳所持者数 八七、〇四九冊  
 一世帯當り通帳所持者数 二、三五冊  
 一人當り通帳所持者数 二、三三冊
- 4、一世帯當り通帳所持者数内訳
 

區別	通帳	摺積立	合計
組合貯金	三、〇〇	三、三三	六、三三
任意貯金	三、〇〇	三、三三	六、三三
合計	六、〇〇	六、六六	一二、六六

### 紙も兵器だ！ 貯金通帳の無駄を一掃しよう

口の増加で、支那事變以來、六年間に八千  
七百万口といふ激増振ります。かうして  
年々二千万の通帳が増えたと共に、受拂の  
口数は六億口といふ老大な取扱数になりま  
すから、これの處理に要する人手と物資も、  
また莫大なものですね。  
しかし、その割合に一冊當りの預け高は  
少く、現在國民の持つてゐる通帳は約一億  
四千万冊ですから、最近の現在高百六十億  
圓で計算すれば、一冊當り平均百四十圓と  
なりすから、統計によると、その七割九分  
は現在高五十圓以下の通帳で、郵便貯金は  
一人五千圓まで出来るのですから、もつと  
もつと通帳の能力を最高度に活用しなけれ  
ばなりません。  
要は、通帳の数を出来るだけ少くして、  
預け高をどん／＼増してゆくことが、敵米  
英を撃破する貯蓄報國の近道であつて、こ  
れからはなるべく人手や物資を無駄に使は  
ずに、貯金を殖やすやうにすべきです。  
今日では、一冊の通帳も非常に大切な資



告知板

國債貯金 といふ制度

いへば「國債を買つてそれをその場で預つて貰つたのと同じことになる貯金」或ひは「通帳に書

な利有で利便 金貯債國

き込んで國債を買ふ方法」といへます。従つて貯蓄する方の側からみても、政府の方から申しても極めて便利に出来上つてをり、もつとく普及されねば

なりませんので、ここにその概要を説明することにいたします。 制度の目的 まづ貯蓄する人の身になつて考へると、だんだん溜つてゆく國債を手元に保存すれば、盗難や焼失などの虞があり、利附の國債であれば利札を切つて利息を貰ひにゆかなければならない、それかといつて、一々郵便局へ無料保管を頼みにゆくのも、忙しい身には面倒であり、たとへ保管を頼んだにしても、バラ／＼の保管證を保管するといふことも厄介であります。

一方、國債や債券の隣保消化の世話をする町會長や隣組長などの立場から申せば、國債の現物を持つたり、何回券何枚を取揃へ、といはれたり、開當額と券面額の合計がピッタリ合はないため、端數の分を誰かに頼み込んだりするなどの苦勞が

あります。

さらに政府の側から申せば、國債の印刷には多量の上等紙と高級印刷機械を使はねばなりませんし、また現金同様の物ですから、その輸送配給には特別の注意と手数が要りますし、保管に必要な勞力や資材も並大抵ではありません。

以上いろいろ不便や缺點を一挙に解決したものが、この國債貯金なのであります。いはば出来るだけ國債證券を使はないで、しかも國民に國債を買つて貰ふのと同一ことになる方法を狙つたものであります。

制度の仕組 この制度は銀行でも、信用組合でも、郵便局（毎月二十日）でも取扱ひます。例へば銀行に三十圓の國債貯金をしたとすると、それは結局三十圓の國債を買つて、それをその場でその銀行に預け、預

り證の代りに通帳に記入して貰つたのだ、と考へて貰はばよいのです。そして銀行は皆さんに代つて、そのお金で國債を買つて持つ、そこで拂戻しときは原則として戻つて来るのは、現金でなく國債證券が渡されることになりす。そのやうな關係から、利廻りも國債を持たれたと同様で、普通の預金や貯金よりはすつと有利です。

預入れは一圓以上如何ほどでもかまひません（但し郵便局は五百圓まで、一圓未満の端數をつけるとも出来す、但し郵便局は出来ません。従つて開當に當つては最も便利で、そして郵便局へお預けになつた方は無論貯金用組合ならば七千圓まで所得税はかゝりません。七千圓以上になりますと、綜合所得税だけがかゝりますが、それが國債

をお持ちになるのと同じ利廻りになるのです。

拂戻しは何時でも出来す（尤も組合貯蓄によつての場合一開當の場合は翌開當貯蓄になつてをり、まゝは開當の印も必要です。そして受取つた國債を郵便局や銀行で現金に替へて貰はばよいわけです。たゞ國債證券節約の建前から、拂出す場合の國債は額面百圓以上となつてをります（但し金額換算の上はこの現物は適用ありませぬ。なほ利息は自然と元本に組まれてゆきまして、この部分は何時でも現金で受取ることが出来す。

制度の利用方法 右のやうな仕組です。この制度を出来るだけ利用することが、お互に好都合です。従つてもお五に好都合です。従つてもし或る家に國債二千圓と債券十

告知板

國債貯金 四と國債貯金 金二千圓と合せて五十

圓の割當があつた場合、全部五十圓を國債貯金にして置くことが一番望ましいのです。そのために餘つた國債や債券は、お返しになつて差支へありません。反對に國債貯金の分を減らし、國債や債券を減やされることは前申した關係から、できただけ置いて置きたいと思ひます。たと預け金は各人のお好みによらず、隣組なり町會なりで申合せて、決めたとお互に是非お預け願ひます。さうでないといろ／＼の點からお互に不都合を生ずるからです。

それから、この機會に申添へておきますが、政府は、國債貯金の取扱を貯蓄機關に命令してゐるので、貯金の拂戻しについては迷惑のやうなことは絶対にありません。いままで預入れたことのない銀行でも信用組合でも、心配はご無用です。

なほ國債貯金の實行は、割當が来たときにおやりになればよいのであつて、従つて二月毎にやることになりす。申合せによつては毎月やつて貰ひてもかまひません。繰返して申しませぬ。國債や債券の割當の分まで國債貯金でやれば、別に國債も債券も買はなくてよいといふことをよく覚えておいて下さい。

以上はだいたい隣組割當の場合を例にとつて説明したのであります。

國民座右銘

二十八日 味者は求むること多し萬難も猶ほ意に満たす 石天基  
二十九日 至誠にして動かさざるものは未だこれあらざるなり 孟 子  
三十日 國の貴賤は繁華を以て定むべからず 西川如見  
三十一日 國の貴賤は繁華を以て定むべからず 西川如見

一日 とにかく平日なくさみのやうに讀書す 國田行雄  
二日 必ず實行の確信なければ約束する勿れ 乃木希典  
三日 天地正大の氣釋然として神州に鐘る 藤田東湖

# 海若人招を

## 高等商船學校入學の引手

日ごとに熾烈化する大東亞戦争を戦ひ抜き、勝ち抜き、勝ち抜くために、どんなに船が必要であるかは、いままら多言を要しないところであつて、一隻でも多くといふ絶對の要請に應へて、計畫造船は快調の建設費を突で、見るからに頼母しい巨船が大いなる

使命と明るい希望に船腹をふくらませながら、次ぎ々と大東亞海に雄々しくすべり出てゆく様は、まことに心強い限りである。

しかし船員のない船は、岸壁をさへ離れることが出来ない。船を動かす人が、船員があつてこそ、船には初めて脈々とした血が通ひ、機雷原、魚雷林の真只中を敢然として乗り切り、切り拓いて、輝く勝利をめざして進撃することが出来るのである。

従つて、船員が大東亞戦争勝利の鍵であるとするならば、船員こそは、その鍵を以て勝利の扉を開く擧げの戦士であるといへるのであつて、この尊い使命と重責を果し得る者は、海國日本に生を受けた若人達を排しては他にないのである。

船員は、高級船員と普通船員に大別

### 昭和十一年度 入學試験要項

- 採用人員
  - 東京 約二二五名
  - 神戸 約二二五名
  - 清水 約六〇〇名
- 志願者の資格
  - 中學校第四學年修了者
  - 甲種實業學校卒業者
  - 自昭和三十二年四月二日生
  - 至昭和三十二年四月二日生
- 出願期間
  - 昭和十八年十月十日〜十一月二十日
- 試験地と願書受付校
  - 第一班(札幌) 仙臺、水戸、秋田
  - 第二班(東京) 前橋、横濱、横須賀
  - 第三班(神戶) 神戶、高松、高松
  - 第四班(無期) 福岡、熊本、鹿児島
  - 第五班(新潟) 新潟、金沢、長野、清水
  - 第六班(高知) 高知、大分、吳、佐世保
  - 清水高等商船學校
- 身體検査
  - 昭和十八年十二月七日〜十四日
  - (八日間のうち一日)

することが出来るが、次ぎに高級船員を養成する高等商船學校について述べよう(普通船員については、週報七月二十八日號参照のこと)。

現在、高等商船學校は、東京、神戸、清水の三校があり、いづれも専門學校令に基づいてはゐるが、一般のそれとは全く趣きを異にし、教官には文官のほか、多數の海軍士官、下士官が任命されて、徹底した海軍式の訓練が行はれてゐる。

即ち學校即戦場の精神に基づく全員の寄宿の生活は、海軍諸學校と全く同様に厳格な軍規の下、明訓活潑に營まれ、この二ヶ年半の訓育によつて、航海に必要な學識技能を修得すると共に、高邁なる不屈の精神力と、逞しき不撓の體力が培はれるのである。

生徒は入校と同時に海軍兵籍に編入され、海軍豫備生徒となり、二年六ヶ

月の座學課程を卒業後、直ちに練習船に乗船して六ヶ月の洋上訓練(機關科は工場實習を行ひ、さらに六ヶ月、海軍砲術學校に學んで軍事學の習得に努め、修了と同時に海軍豫備員たる海軍少尉に任ぜられ、高級船員として、海軍豫備將校として、大洋を晴れの舞臺とし、戦場として海國日本男子の本領を十二分に發揮することになるわけである。

大東亞戦争は必ず勝たねばならない。大東亞共榮圏は必ず建設せねばならない。

そして、勝利の大道は、建設の段階は、海に始まり、海に終つてゐる。海を制してこそ、すべては成る。

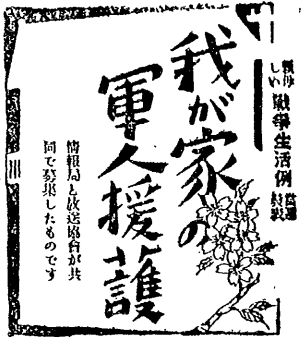
若人の征くべき道は海である。そこには輝かしき勝利があり、逞しき建設があり、共榮があるのだ。

(海務院)

### 身體検査規程

- 左の者は不合格
- 身長、體重、胸圍、胸廓擴張、肺活量、握力それれ左の規程に達せざる者
  - 區分
 

身長(センチ)	體重(キログラム)	胸圍(センチ)	胸廓擴張(センチ)	肺活量(リットル)	握力(キログラム)
以上	未滿	未滿	未滿	未滿	未滿
六〇	四八	七五	一〇	二〇〇〇	二〇
六五	五三	七六	一〇	二〇〇〇	二〇
七〇	五八	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
七五	六三	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
八〇	六八	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
八五	七三	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
九〇	七八	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
九五	八三	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
一〇〇	八八	七八	一〇	二〇〇〇	二〇
  - 身長、體重、胸圍が右の規程に適合するも、著るしくその交互の對照を失する者
  - 視力(遠視、近視、老眼による)
    - 航空科志願者 各眼一・〇に達せざる者
    - 機關科志願者 各眼一・〇に達せざる者
    - 雙眼一・〇に達せざる者
  - 學術試験・口頭試験
    - 期日 自昭和十八年十二月二十五日
    - 至昭和十八年十二月二十九日
    - (五日間)
    - 程度 中等學校第四學年第二學期修了程度
    - 學科目 數學、英語(英文和訳と和訳英文)、理科、物理、國語(作文を含む)、國史
- 詳細は四錢切手を封入、學校に照會のこと



# 我が家の軍人援護

## 我が村の前線慰問

群馬県東吾妻郡東吾妻村  
大字宮田宮田国民学校  
佐々木不二雄

未だ有の聖戦下に於いてお侍を  
受けたつは、ものが、一人として  
生きて居ることを念ずる者があ  
らうか。かつて日露の風雲急な  
るとき「不期生還」の墓碑を自ら  
築いて征つた津軽の人の魂は、  
今なほ我々の村人にも宿つてゐ  
るのである。

けれども一たび戦線に立つた  
ら、どれ程か故郷を思ひなつか  
しむことだらう。先日届いた職  
隊からのお便りに、「月を見て

めたいことやら付にあつたこ  
と、細大漏らさず書き記し、さ  
らに投稿する人も、毎號巻頭を  
飾る校長先生始め、村長さん以  
下、村内のあらゆる階層の人に  
願ひ、五つの大字の皆での對立  
も解消し、擧村一體の實をあげ  
てゐるのである。

あ。 一刻一刻、熾烈を加へる戦局下  
に、前線將兵各位の待ちわび、  
喜んでくれるのを「力」に、我々  
はいつまでもこの仕事を續けて  
ゆくつもりである。

### 真心の慰問袋

川口市大字東 大塚 貞保

私たちが隣組十一軒の主婦達が  
それまででんでんに、どうかして  
前線の兵隊さん方に自分達の眞  
心をお送りしたいと考へてゐた  
氣持が期せずして一つに盛り上  
り、それでは一つ私達の「真心  
の慰問袋」をお送りしようでは  
ありませんか、といふことにな  
り、早速實行にうつつたのが昨  
年の十二月のことでした。  
それから毎月、ひと月もか  
すことなく私達は、この「真心の  
慰問袋」を前線へお送り申上げ  
てをります。

て多くはありませんが、その代  
り内容だけはどんな立派な慰問  
袋にもひけをとらない自信を持  
つてをります。今月はこんなも  
のを描きました。よ、と赤い鼻  
緒をすけたお手製の草履を當番  
のところへ持つて来られる東  
さん、小さいお子さんばかり四  
人もかゝへてをられる方なのに、  
鼻緒は勿論、草履の表も裏もみ  
んな残り布の工夫なのです。  
また赤い友禰の小布で可愛い  
お守袋を描へ、その中には氷川  
樓の懐中守りをわざ／＼敷いて  
いれて来られる立石さん、毎朝  
家内中でこんなに元氣に掃除を  
やつてをります、お得意の彫物  
を走らせて、いつもいゝ作品をお  
よせになる和田さん、お子さん  
の可愛い手器品をお持ちになる  
平野さん、赤ちやん人形に日婦  
人形、それから丹誠して作った  
お芋の切干や干柿をお包みにな  
る方もある、といふ具合に、一  
人一人がめい／＼心の籠つた

しかも費用をかけない品を一品  
以上きめられた日までに月當番  
のお宅に届ける。當番はそれを  
適當に纏め上げた上、案内をか  
ねたそれこそ心のこもつた慰問  
文を書くといふ工合です。  
出来た慰問袋は、組内に廻し  
て見せた上、陸海軍に交互に献  
納させて戴いてをります。こん  
なさ／＼やかな献納ですのに、そ  
の都度、大臣閣下より御丁寧な  
感謝状を戴いて私達は本當に恐  
縮いたしてをります。それから  
組内から出征された方に、とき  
どき隣組の子供達を總動員して  
子供ばかりの慰問文を書かせ、  
それをお送りいたしてをります  
が、これは非常に喜ばれてゐる  
やうでございます。

### 神明に誓つて

群馬中もとも二丁目二五  
宮崎 露郎

せめて慰問文なりと最大量  
送つて、我が心の渾めいたし

たいのが私の念願の一つである。  
まづ、我が家の神棚の下に  
は、出征中の知人の名札が並べ  
掛けられてゐる。それには表の  
方は所属部隊と氏名が、裏に赤  
字で氏名が書かれてゐる。知人  
には月一回、季節通信を呈上する  
習慣で、この義務が果せること  
に名札を裏返す。もし月末が来  
て札がもとのまゝの時には、取急  
ぎその月の便りを差上げた上で、  
新しい月を迎へるのである。  
次ぎに隣組長として組員の慰  
問文發送を指導してゐる實情を  
述べる。これまで、近隣から出  
征してゐる方に對し、はがき一  
枚出さないで過してゐる人も少  
くはなかつた。理由をきくと  
「宛名を知らぬ」とか「字が下手  
だ」とかいふ。そこで先づ「老人  
や子供や無學の者の拙い筆跡こ  
そ、出征者にとつては郷里をし  
のぶ據り所」なる旨を説明し、  
毎月の隣組當番ごとに、近隣出  
征者數に相當するはがきを各

持參させる。それへ組員中の筆  
達者が宛名を書き、「軍事郵便」  
と朱書まで加へて返却する。  
かうしておけば、裏面は坊や  
の漫筆でも、婆さんの平假名文  
でも、爺さんの自己流體でも  
大丈夫戦地に届くのである。し  
かも既に戦地向け宛名のある以  
上、他の用には使へないので、  
どうしても慰問用として扱ふこ  
とになる。やがてご返事も戴い  
て興味も深まり、お留守宅から  
も存外の調聲を受ける。  
なほ、私は國民學校教師とし  
て、教へ子の中の父兄で出征さ  
れてゐる方へも月一回の便りを  
忘れないやう、教室内へ出征者  
の名札を掛けて實行してゐる  
が、級内児童にも贈行させてあ  
る。即ち大詔奉戴日を以て「宛  
名を書き日」と定め、同級關係の  
出征者宛はがきの表書を全児童  
にさせておく。裏の方は後日任  
意の時に記入して提出させる。  
このやうに隣組や學校からの

母問文をはがき主筆にしたのは、簡潔にして回数を多くするためであり、また指導者として記事検閲の便をも考へたのである。

### 白衣の眞情

大阪市西區西門三丁目一  
山本説次郎

昭和十六年九月中旬、私は神宮参拜途次、福原驛前にて参拜を終へたる白衣の一團に遭遇し、その語り合はれつゝあるを聞くに、「自分は神宮に参拜し、精神の清浄と自己信念の強化なるものを感得し、忠節の備も解消した。眞に喜ばしい、早く再起奉公の出発がしたい」とのこと、大日本の強大は大神の御加護と皇民の大神を敬する故なりと、一しほ力強く感激しました。

に出発しました。秋晴れの空、聖地参拜の民ひきまきらざる中を白衣部隊は松葉杖に頼手、或ひは義足を苦とせず、互に勵まし助け合ひ、院内生活に不自出ならぬ、雄々しき行動を續け、豫定の福原神宮、歌仙陵、伊勢大廟、奈良、大阪の社寺を巡拜、無事歸院しました。

爾後、心身の健全を得たりとて、原隊復歸や歸郷せられたる勇士より感謝や感想の便りの多きに接し、意氣多かりしものを確信し、皇民の一人として本懐に堪へません。

既に許可を受け着々準備中であります。

思ふに市井有力なる人士にして、自分と同じ意見を持つてをられる方も多いことと思はれますが、實行に遂巡され勝ちと思ひます。この際、敢然、援護の實をあげるやう覚悟され、大みいくきに勝ち抜くべき協力こそ皇民本然の務めなりとし、こゝ

に粗文に表示するものであります。我また進みて實行を誓ひてやます。

左の當選者の分は、紙面の都合で割愛しました。

### 自分の腕を援護

神宮参拜途次、福原驛前にて参拜を終へたる白衣の一團に遭遇し、その語り合はれつゝあるを聞くに、「自分は神宮に参拜し、精神の清浄と自己信念の強化なるものを感得し、忠節の備も解消した。眞に喜ばしい、早く再起奉公の出発がしたい」とのこと、大日本の強大は大神の御加護と皇民の大神を敬する故なりと、一しほ力強く感激しました。

### 南方向劇映畫 入選發表

さき頃情報局第三部で懸賞募集した南方向劇映畫募集は、五月末日募集を締切り、全懸賞作品三百七十一篇につき、主務課對外映畫選定委員会及び審査顧問委員、今日出陣、高見順、森岩雄、内田敏三、中代富士男の五氏で嚴密な審査を重ねた結果、十月二十六日次ぎの通り入選者を發表した。

情報局局長賞 一席 各篇五〇〇圓宛

選外佳作賞 一席 各篇五〇圓宛

名和隆三 那

佐伯英介 平

土屋伸之助 助

### 航空常識講座 第四回

## 成層圏 飛行(その一)



### 成層圏とは

最近、飛行機を論ずる人は、誰もが成層圏飛行の問題を論じ、成層圏は時代の寵児であり、飛行機の花形となつた。それではわれわれが成層圏飛行をどうしてそんなに問題にしなければならぬのか、といふ即山をまづ考へる必要があるが、その前に先づ成層圏とはどんな所かといふ常識を一應心得て置かう。

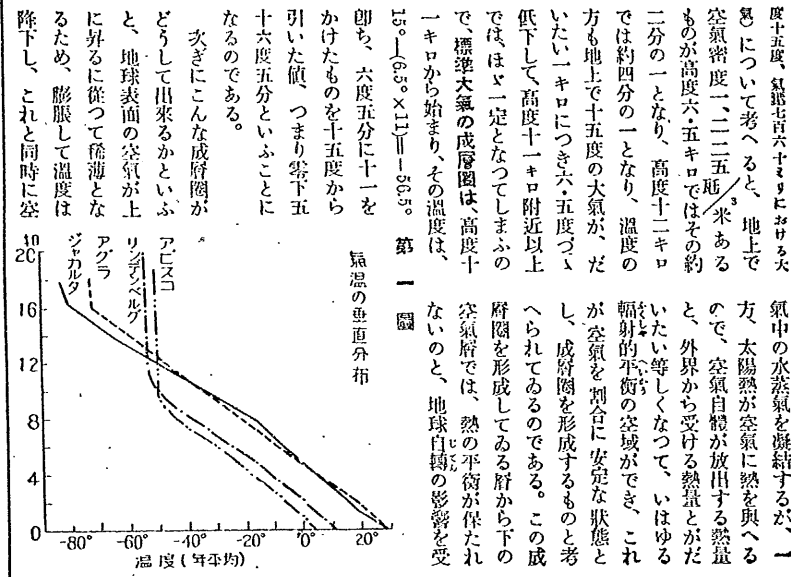
成層圏とは一口にいへば、わ

れわれが住んでゐる地球の周囲の大気の温度がだいたい一様になり、対流のない層を成してゐる層を、即ち高度十キロ乃至三十キロの範圍を指してゐるのである。

しかし、この成層圏ももう少し詳しく今までの観測結果から考察してゆくと、地球を取巻いてある空気が、上にゆくほど稀薄になり、温度が低下してゆくことはよく知られてゐる事實であるが、その程度はいま標準大氣

(北緯四十度乃至五十六度の海面上で測

氣中の水蒸氣を凝結するが、一方、太陽熱が空気に熱を與へるので、空気が放出する熱量と、外界から受ける熱量とがだいたい等しくなつて、いはゆる輻射の平衡の空域ができ、これが空気を割合に安定な状態とし、成層圏を形成するものと考へられてゐるのである。この成層圏を形成してゐる層から下の空層では、熱の平衡が保たれないので、地球自転の影響を受





けて空気が不安定で、常に對流を起してゐるので、この圈内を對流圏と稱してゐる。

そして、この對流圏と對流圏の境界、即ち界面を對流圏と稱し、一般に成層圏の高さといふと、この界面を指し、成層圏の最下層のことをいつてゐる場合が多いのである。

以上がだいたい標準大氣に對する成層圏の常識であるが、實際の成層圏は、さらに地球の位置、又冬、皮帯等によつてかなり變化するもので、年中無風の別天地ではない。

### 氣温と風

いま一例として地球の緯度による界面の高さの變化を示すと、別表並びに第一圖のやうになる。

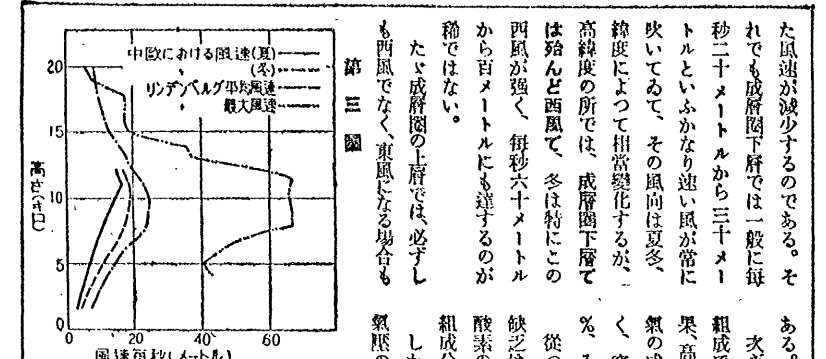
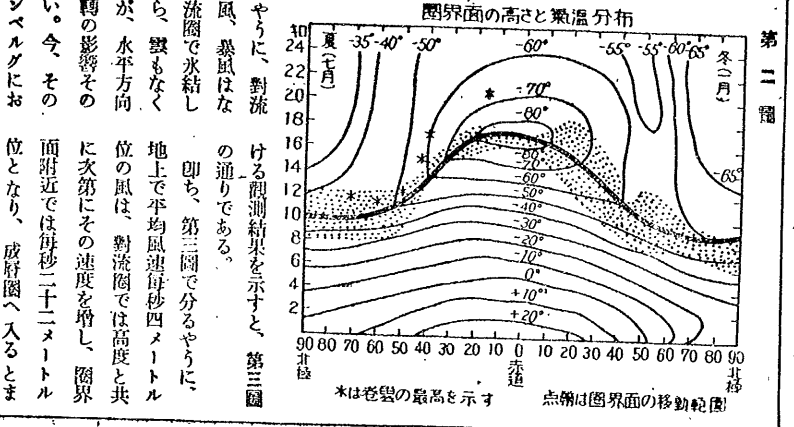
以上のやうに界面の高さは赤道上で約十七キロで、零下八十度にもなるが、高緯度のところ、特に北極附近では約九キロ

位置	緯度	界面の高さ(キロ)	温度(度)
ジャカルタ南緯六度	南緯六度	一七〇	零下八五
アグダラ北緯二分	北緯二分	一六三	零下七九
カナダ北緯四十三度	北緯四十三度	一四〇	零下六三
北イタリヤ北緯四十二度	北緯四十二度	一三〇	零下五九
リンドン北緯五十二度	北緯五十二度	一〇四	零下五九
アビスコ北緯六十九度	北緯六十九度	九九	零下五九
アムステルダム北緯五十二度	北緯五十二度	九九	零下五九
ミンヘン北緯五十二度	北緯五十二度	一三九	零下五九
レニングラ北緯六十度	北緯六十度	一三二	零下五九

で零下五十度位である。また夏と冬の界面の高さの差は、第二圖の通りで、夏は冬より界面は一般に高くなつてゐる。

即ち、このことは地球面上の温度状態と全く逆で、赤道上空において最も温度が低く、極地の上空が赤道上空よりも温度が高い。特に赤道から北緯四十五

度附近の間でその温度變化が最も甚だしいので、北緯三十度から六十度の間にあら文明國間の成層圏飛行では、北極附近の成層圏飛行が最も有利であることを暗示してゐるといへる。



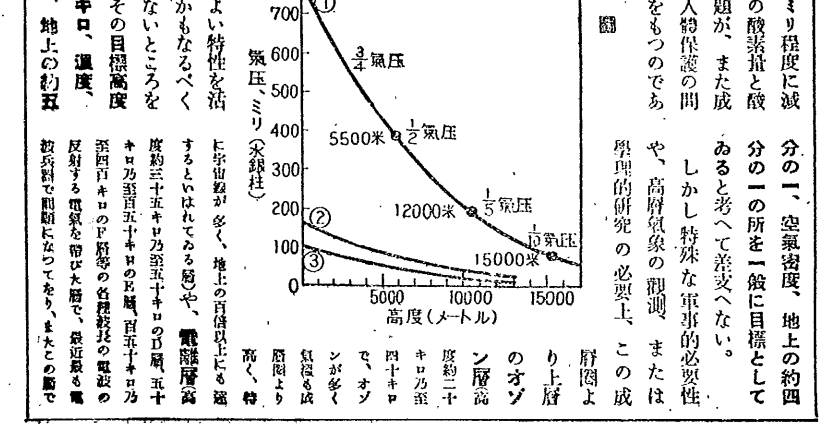
大風速が減少するのである。それでも成層圏下層では一般に毎秒二十メートルから三十メートルといふかなり速い風が常に吹いてゐて、その風向は夏冬、緯度によつて相當變化するが、高緯度の所では、成層圏下層では殆んど西風で、冬は特にこの西風が強く、毎秒六十メートルから百メートルにも達するものが稀ではない。

ただ成層圏の上層では必ずしも西風でなく、東風なる場合もある。

次に成層圏における空氣の組成であるが、これは實測の結果、高度約二十キロ以下では、空氣の成分は地上と殆んど變化なく、酸素七八八%、酸素二十一%、その他一%となつてゐる。

従つて、高空における酸素の缺乏は、空氣密度の減少による酸素の絶対量の減少で、空氣の組成の變化ではない。

しかし空氣密度の減少による酸素の減少は、當然酸素分率の減少をもきたすもので、いま各高度における空氣の變化と酸素分率および人體肺中の酸素分率の變化を示すと、第四圖のやうになり、地上で酸素分率百六十ミリ水銀があつたものが、高度十キロでは四十ミリとなり、肺



臟内では僅か二十ミリ程度に減少してしまふ。この酸素量と酸素分率の減少の問題が、また成層圏飛行における人體保護の問題に、大きな關係をもつのである。

以上、第四圖 成層圏の特性を述べ、成層圏のよい特性を活かし、しかもなるべく技術的困難の伴はないところを狙つてゐるので、その目標高度は十キロから十八キロ、温度、湿度六十度、氣壓、地上の約五

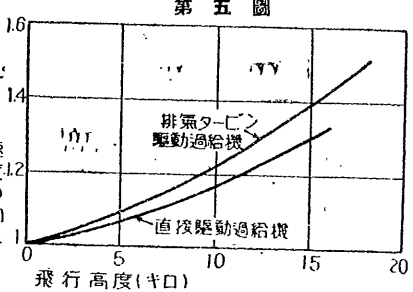
は機数の増加が毎時百メートルといふ  
速さで無数に増えるといはれて  
る等が問題になるが、本文で  
はこれ等の問題にはふれない。  
なほこゝで一應断つて置きた  
いの、現在でも成層圏といふ  
と、何だか素晴らしく遠い世界  
のやうに感じてゐる人々が多い  
が、この成層圏の高度を平面的  
に考へると、僅か三里位の所であ  
るから、われゝの毎日通勤して  
ゐる程度の距離で、富士山の高さ  
の約三倍程度の所であるといふこ  
とと、この成層圏飛行が完成して  
も、すぐ月の世界にゆけるとい  
ふやうな非科学的な考へをもた  
ないやうにして戴きたいといふ  
ことである。

### なぜ成層圏を飛 ばうとするか

前記のやうに成層圏といふ所  
は、さう住み心地のよい所ではな  
いが、では、なぜわれゝはこ  
んな所を飛ばうとしていま一  
生懸命になつてゐるのか、これに  
はだいたい次ぎのやうな大きな  
理由があるからである。

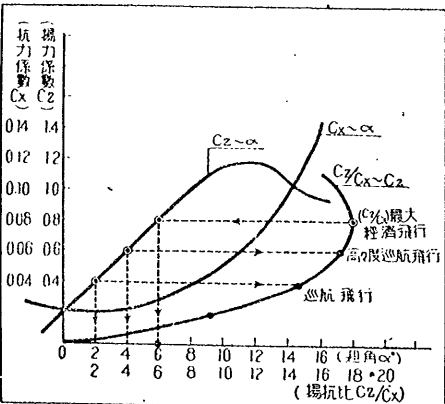
一、飛行機の  
性能を向上  
することが  
出来る。  
二、軍事的に  
必要性があ  
る。  
三、氣象探  
測を受けるこ  
とが少く飛  
行できる。  
四、科學の研  
究上、必要  
性がある。

（一）飛行機の性能を  
向上させる。  
こゝでいふ飛行機の性能の向  
上といふのは、主として飛行速  
度と航続性能の向上を指してゐ  
るのであるが、まづ飛行速度に  
ついて考へてみると、飛行機が  
高空に上れば上るほど空気密度  
が減少し、前述のやうに高度十  
二キロでは地上  
の約四分の一に  
なるから、飛行機  
の形はそのまゝ  
でも空気が抗力も  
それだけ減少し  
来るわけである。  
しかし高空に  
上れば、揚力も  
抗力と同様に減  
少するので、飛行  
機は揚力の減少  
を補ふために、  
飛行速度を増すと同時に、迎角  
も幾分増さなければならぬ。  
この迎角の増加により抗力もま  
た幾分増加するので、實際は飛行  
高度を上げることによつて、空  
気密度に比例して抗力は減少し  
ないが、これに近い抗力減少を  
得ることは出来るのである。  
一方、揚力を得るため速度を  
増大するには、高々度において  
も發動機の馬力の減少を出来る  
だけ防がなければならぬので、  
高空においても發動機に空  
気密度の大きい空気を送つてや  
るための過給機が必要になり、  
この過給機を駆動するのに馬力  
が必要になる。  
また高度を上げると、低温低  
壓に對する特別の機構構造や装  
備が必要になり、この方から飛  
行機の重量が増加するので、こ  
れ等を考慮して高度を上げたた  
めの速度増加を見積ると、だ  
いたい第五圖のやうになる。



第五圖 飛行速度を増すと同時に、迎角も幾分増さなければならぬ。

即ち高度十二キロで地上の  
二、三十%の速度増加を期待する  
ことが出来るので、地上で時速五  
百キロの操縦機は、成層圏を飛  
べると、  
時速六  
百から  
六百五  
十キロ  
になる  
ことに  
なる。  
しこの  
速度向  
上には  
勿論限  
度があつて、以上の一般論は音  
速の六、七割以内の速度、即ち  
巡航速度が時速六、七百公里程  
度以下の飛行機に對していへる



ここで、これ以上になると空  
気の粘性の影響が急に大きくな  
つて、高度を上げてても必ずしも  
速度向上は望めない。かへつて  
速度の  
減少を  
きたす  
場合が  
多くな  
る。  
次に  
航続  
性能の  
向上で  
あるが、  
航続性  
能は結  
局、航  
続距離  
と巡航  
速度を考へればよいが、  
航続距離は、その飛行機の大き  
さ、即ち全備重量と燃料搭載量  
が決ると、その飛行機が最大の

航続距離を發揮するためには、  
飛行機は常に  
が最大になるやうな姿勢で飛行  
しなければならぬことにな  
る。この航続係数の最大になる  
姿勢は、だいたい飛行機の全機  
の揚抗比が最大になる迎角附近  
で飛ぶことになり、この  
（結晶系）  
（結晶系）  
性能が最大になる迎角は、普通の飛  
行機では第六圖に示すやうに、  
かなり大きな迎角（四度乃至七  
度）で得られるので、後で述べ  
る巡航速度よりかなり小さい速  
度になるのである。  
このやうにその飛行機の持つ  
てゐる航続力を最大に發揮する  
やうな飛行方法を經濟飛行とい  
ひ、その時の速度を經濟速度と  
いつてゐるが、一方、實用的に

はその飛行機の發動機がその高  
度で連続的に出し得る連続出馬  
力を一ぱい常に使用して飛行す  
ることは、折角もつてゐる發動  
機の能力を全部利用するといふ  
意味で望ましいので、一般にこ  
の發動機連続出馬力を全部常に  
使用しながら飛行する、いはゆ  
る巡航飛行を行ふ場合が多いの  
である。  
この場合には、飛行姿勢は發  
動機の連続出馬力から決つて來  
て、普通迎角は一度乃至三度と  
なり、先の航続係数を最大にす  
る經濟飛行より迎角も小さく、  
飛行速度も大きくなるのであ  
る。一般に巡航速度は經濟速度よ  
り二割乃至四割速度が大きくな  
るが、そのかはり航続係数を最  
大にする條件を満足して飛んで  
ゐないから、航続距離は三割乃  
至五割減少するのが普通である。  
そこで、結局同じ飛行機を高

度を高めて飛べるやうにする  
と、空気密度の減少による速度  
増加が前述のやうに得られしか  
も巡航飛行の迎角が経済飛行の  
迎角に近づくので、巡航速度を  
増大しながら最大航続距離を  
あまり犠牲にしないで、巡航飛行  
が出来ることになる。即ち換言  
すれば高々度飛行は最大航続距  
離をあまり犠牲にしないで、高  
速巡航飛行が出来るといふこと  
になるのである。

このことは成層圏飛行は航続  
距離の大きい高速巡航を必要と  
する飛行機に最も適してゐると  
いふことができ、長距離大型爆  
撃機に成層圏飛行は最も必要で  
あることになるのである。

### (二) 軍事的重要性

一般飛行機の軍事的価値につ  
いては今さらいふまでもない  
が、高々度を飛ぶといふことが  
別々の価値が生れて来る。それ

は前述の性能向上のほかには  
飛行が出来ることである。

即ち常用高度十二キロ程度の  
成層圏爆撃機に對しては、應答  
器、照空機、高射砲等の地上兵器  
はいづれも殆んどその俾力が及  
ばないであらう。たと電波探知  
機の出現により成層圏飛行によ  
る隠密飛行の価値がなくなるだ  
らうとも考へられるが、電波探  
知機にも限度があり、大洋を航  
行する成層圏機をいつも探知す  
ることは非常に困難であり、ま  
た成層圏機自身も電波に對して  
その覺度をにぶらせ、また攪亂  
するいろ／＼な方法が講ぜられ  
るであらうから、このため成層  
圏機の隱密性がなくなつたと考  
へるのは早計である。

今度の競争を決定づけるもの  
は、敵本土を爆撃することの長距  
離成層圏爆撃機を一日でも早  
く完成した國であるといへる

あらう。

しかし、これが完成は、機體  
發動機、推進機關等の解決のみ  
でなく、電波に對する對策、特  
殊照空機、赤外線その他による  
暗視兵器及びこれに關聯する多  
くの計器類がその鍵を握つてゐ  
ることを忘れてはならない。

### (三) 氣象障礙の少いこと

成層圏は前述の通り對流圏の  
やうに對流、突風、霧、雨、暴  
風、氷結の心配がないから、氣  
象障礙が少く快適な飛行が出来  
るが、成層圏飛行で氣象上最も  
問題になるのは、温帯地方の成層  
圏下層を流れる西風の利用であ  
る。この風は幾分變化はあるが、だ  
いたい一年中毎秒二十メートル  
から三十メートルの風があるの  
で、この風速の利用を見逃すわ  
けにはゆかない。

例へば時速五百キロの成層圏  
機は西風を利用すると、約二  
割の速度増加を期待できること

になり、この恒風が成層圏航行  
を特に價値づけることになる。

### (四) 科學研究上の必要性

現在までに知られてゐる知識  
を以て成層圏を推理しても、オ  
ソンの問題、宇宙線の問題、電  
離層の問題は勿論、これに關聯  
する物理、化學、天文、氣象  
學上の諸問題は、この奥の奥に  
成層圏で十分觀測できることに  
なれば、未知の自然から何を見  
出し得るか想像の限りでない。  
人類は必ず好むと好まざるに  
拘はらず、この自然を探索して  
今までの地球面上の平面的生活  
をこの空間に伸ばすと同時に、  
國防上、軍需工業は殆んど地下  
において行はれることになり、  
生活はますます立體化するであ  
らう。そしてこれからの科學技  
術は、この航空を中心として發  
達してゆくであらうし、またさう  
でなければならぬのである。

(技術院)



保より  
滑空調  
練所につ  
いて多敷  
い質問が  
ありまし  
た。

たから航空局に答へて載しまし  
た。  
なほ航空機乗員養成所に関し  
て質問の方々は、航空局から  
該養成所入所心得をお送りしま  
すからご承知下さい。

### 滑空訓練所とは

地方滑空訓練所 地方滑空  
訓練所に入所するには、全国各都  
道府縣に結成されてゐる地方航  
空青少年隊に入隊することが必  
要です。年齢は十四歳から二十  
歳の男子青少年で、本訓練所  
は主として初級滑空訓練を施  
し、三級滑空士の技術を得さ  
せる目的でありまして、一期間  
(二ヶ年)としてをります。  
終了後は聯合滑空訓練所に入

は中央滑空訓練所普通科に入所  
し、航空青少年隊の助手また  
は指導員になることが出来ま  
す。詳細については各都道府縣  
廳内の大日本飛行協會支部にお  
問合せ下さい。

### 聯合滑空訓練所

聯合滑空  
訓練所では、主として地方滑空  
訓練所で所定の訓練を終了した  
航空青少年隊員の希望者中、適  
常な者に對し、二級滑空士以上  
の資格を得させる目的で、主と  
して中級機以上の滑空訓練とこ  
れに必要な準備を教育します。

中央滑空訓練所 中央滑空  
訓練所は、滑空に關する指導者

の養成を目的として設立された  
もので、入所資格は原則として  
満十八歳以上四十歳までの男子  
で、中等學校、青年學校卒業ま  
たは修了以上の學力を有すると  
認められた者となつてゐます。

青少年隊員は地方、聯合の各滑  
空訓練所を経て入所されるのが  
一番よいと思ひます。

訓練は普通、高等の各科に分  
れ、普通科の訓練期間は大体三  
ヶ半月で、期末には三級滑空教  
士の資格を得ますが、二級滑空  
士の資格ある者は期間を一ヶ年  
にお問合せ下さい。

### 中央滑空訓練所

中央滑空訓練所  
北海道聯合滑空訓練所  
東北聯合滑空訓練所  
関東聯合滑空訓練所  
中部聯合滑空訓練所  
近畿聯合滑空訓練所  
中国聯合滑空訓練所  
四國聯合滑空訓練所  
九州聯合滑空訓練所  
地方滑空訓練所は全に八十數ヶ所あります。

半に短縮されます。

高等科訓練は二級滑空士に對  
して二ヶ半月以上の訓練を施  
し、二級滑空士以上の資格を  
得させます。そして教士の資格  
を得た者は、それ／＼地方また  
は聯合滑空訓練所の指導員とな  
つて活躍することになつていま  
す。

その他に整備科、研究科とい  
ふものもあつて、それ／＼特殊  
の訓練を施してゐますが、詳細  
は大日本飛行協會訓練本部滑空  
部にお問合せ下さい。

所在地  
茨城県滑空石岡町大字ノ木  
北海道札幌市東区南十  
宮城県仙台市長春ヶ原  
群馬県前橋市南平野町  
長野県上野原市野々原  
愛知県名古屋市東区  
鳥取市  
香川県高松市  
熊本縣熊本市

Financial table with columns for stock prices (10月相場), various indices (支拂開始日, 支拂場所), and numerical data. Includes a section for '大蔵省・日本勸業銀行' (Ministry of Finance and Industrial Bank of Japan).

目次

- 自由インド假政府成る...
出陣の準備に備へ...
国内態勢の強化と違法...
十一月の常會の手引...

律案十四件要綱と軍需 選

律案十四件要綱と軍需 選
輸通債官官制を閣議で決定
満洲國、國民政府、タイ、
フィリピン共和国を承認
十月十六日(木)
天皇、皇后陛下下、靖國神
社に幸駕あらせらるる
第十八回(陸軍第十一回)大東
亞戰爭死者第七十一回
命喪五十一年支那那事死没
者追悼行儀の御沙汰あらせ
らるる
○日比岡憲約御批准の件を
秘密院で可決
○吳鎮守府長官に野村直邦中
將親補充を布告
○南方軍、タイ國に移管領土
下の軍政権を布告
○イタリア共和国、フィリ
ピン共和国を承認
十月十九日(火)
陸軍航空部隊の支那方面總
合戦果を大本營発表
航空兵團長中園孫孝中將の
機上戦死(九月廿四日、南京方面)
につき陸軍省発表
地方行政機構の整備強化措
置要綱、朝鮮總督府及び濠
洲總督府の機構の整備に關
する件を閣議で決定
○米英ソモスクロ會議開始
十月二十日(水)
日比岡憲約御批准の件を
秘密院で可決
○吳鎮守府長官に野村直邦中
將親補充を布告
○南方軍、タイ國に移管領土
下の軍政権を布告
○イタリア共和国、フィリ
ピン共和国を承認
十月二十二日(金)
郵便局の無事を一掃しよう...
便利で有利な國貨貯金...
海は若人を招く
(會館商船學校の入學手引)...
我が家の軍人援護(母屋)の醫學士西原富太郎...
成層圏飛行(○)戰艦型噴射機四機 衛 院



週刊日誌
十月十五日(日)
ラバタル來襲の激撃退に
關し大本營発表
第八十三回帝國議會提出法
ル博士就任
十月十五日(日)
精國社臨時
大業第一日

Table with columns: 週報 (Weekly Report), 定 (Fixed), 御 (Remarks), 注 (Notes), 意 (Intent). Includes information about subscription rates and office details.

露光量違いにより重複撮影



